

8月25日（日）、10月27日（日）に河北潟クリーン作戦を実施致しました。「河北潟クリーン作戦」は、1年に1度の河北潟の一斉ゴミ拾い活動で、30年目をむかえた今年は、元日の地震により河北潟地域でも大きな被害が発生しましたが、実施場所や駐車場などを調整するなどして、河北潟の湖岸を中心に9地点で開催し、延べ840名の参加により、多くのゴミが回収されました。8月には、28名の参加により夏のクリーン作戦を展開し、カヌーやSUPによるゴミ拾いを実施し、対岸に草木があまり繁っていない場所があり、たくさんのゴミが漂着していたことから、カヌーで着岸して陸にあがったのゴミ拾いがおこなわれ、次々にゴミで一杯になった袋がゴムボートに積み運搬致しました。参加者からは、美しい湖に見えたけど、岸に近づいてみるとゴミがあることがわかり、たくさんのゴミが漂着していることに驚いたといった声が聞かれました。

10月の活動では、15名の参加により、河北潟北部の湖岸の林内においてゴミ拾いを実施致しました。この場所は、これまで河北潟クリーン作戦の地点にはなっていない場所で、外からは見えない林内に非常にたくさんのゴミが滞積していました。ゴミ拾いをおこなうとともに、参加者でゴミ拾いをしていない地点の状況を共有し、河北潟を周回し、午後は河北潟南部の地点へ行きました。こちらは長年のクリーン作戦の活動によってゴミがとて少なくなった場所です。過去の写真とともにその状況を説明し、湖岸に点在するゴミを拾いました。

